

みはま 議会だより

12月議会
第4回定例会
第126号

CONTENTS (目次)

- 新年のあいさつ 2
 - 一般質問 9議員 3
 - こんな質問がありました 12
- 平成29年(2017年)1月25日

美浜町役場 議会事務局 〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138-278 TEL&FAX : 0738-23-5544
mail : gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp URL : <http://www.town.mihama.wakayama.jp/bunya/mihamachogikai/>

おめでとう！二十歳



「ひまわり子ども園の防災対策 に関する請願」を採択

第4回定例会は、12月13日から16日までの4日間の会期で開き、条例の一部改正、一般会計・特別会計補正予算など議案14件について審議を行いました。

なお、一般質問については9議員が登壇いたしました。

また、総務産業建設常任委員会へ付託されていた「ひまわり子ども園の防災対策に関する請願」を採択、「年金削減のとりやめと最低保障年金制度の実現を求める請願」は文教厚生常任委員会に付託し、「子ども医療費助成への「罰則（ペナルティ）」廃止を求める意見書の提出について」を可決しました。

新年のあいさつ



議長 鈴木 基次

新年明けましておめでとございます。

皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は町議会活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

早いもので、今期も4年任期の中間点を迎えるうとしています。

また、議会基本条例が制定されて4カ年が経ち、まだまだ道半ばではありますが、その目的である議会の活性化に向けて、議員一同歩みを緩めるこ

となく活動を推し進めさせていきたいと思います。

本年も議会が住民の皆様信頼され、身近な存在に感じてもらうことを目標に、住民目線を忘れず、常に言動の一致した行動を心がけていきたいと思います。

平成29年「酉年」の年頭に当たり、皆様方のご健勝、ご多幸を心から祈念し新年の挨拶とさせていただきます。



一般質問

質問

図書館司書の採用を！

答弁 専門的に担当する司書の必要性は当然！



繁田 拓治 議員

図書館司書の採用

質問 どの教育現場でも「読書」の大切さを伝え、取り組んでいる。

小・中学校に図書館司書を採用しては。

町長 広く知識を得ることには誠に望ましい。

読書で得た知識や能力を活用し、美浜町を支える人材に育ってほしい。

前向きに取り組む。

質問 読書の大切さを、正しく指導する必要がある。

教育長 近年、年齢を問わず読書量は減少傾向にある。

専門的に担当する司書の必要性は当然考えられ、前向きに検討したい。



▲松洋中学校図書館

ALT・英語専科教員の採用

質問 平成32年度から、小学校3・4年生での英語活動、5・6年生では正式な教科として扱われる。

教育長 次代を担う子供たちに、適正な英語活用を身に付けさせる必要がある。

質問 小学校では、ALTと英語専科教員が必要では。

町長 必要に応じて、外国語を使い国際感覚を身に付けることは望ましい。前向きに検討する。

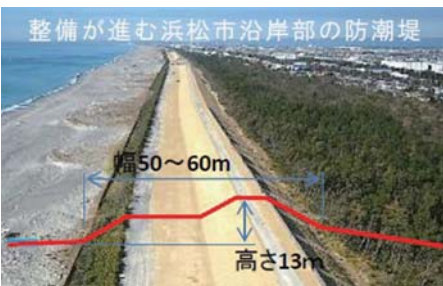
教育長 小・中学校間の系統的な指導について取り組み、充実を図る。ひまわりこども園での活動にも取り組む。

津波対策

質問 西川の河口に水門を設置し、浜ノ瀬から煙樹ヶ浜に堤防を築き、グリーン道路にする案はいかがか。

町長 水門を設置するところが、有効な対策であると考えており、過去からの継続要望事項でもある。

質問 県に要望していくことについてどう考えるか。



▲静岡県危機管理部「地震対策資料」より

副町長 静岡県で行われているが、費用の問題、松林の問題もあり、ハードルは高い。

この提案をきっかけにいろんな議論が始まってくれればいい。

質問 町の負担をできるだけ少なくし、県・国に要望していかねば。

町長 以前地方紙でも取り上げられた計画でもあるが、松林の保全や関係自治体と協定の必要性など課題も多く、即座にというのは難しい。

安心・安全な町づくり、地域づくりのために、今後とも県、国に陳情する方向でいきたい。

一般質問

質問 美浜町斎場とは、斎場なの？

答 弁 火葬場である



高野 正 議員

質問 斎場とは、どういったところを、斎場とお考えか。

町長 一般的には、火葬場を兼ねた葬儀を行う場所だと認識している。

質問 民間の商売を邪魔するつもりはないが、せめて六畳一間でも斎場に設置してもらえれば、葬儀もおこなえると、提案したいがどうか。

町長 火葬炉を三基設置しているが、火葬が重なることもあり、死亡届出で窓口が混雑する場合もある。

届け出順に希望日時をお聞きし、火葬している状況である。死亡の多い時期は、住

民の方も困ってくるのではと考える。

質問 私の、意図するところを全く理解していない。

死亡届出で混雑と云うが、10分もあれば十分終わる。

町長 遺族によっては、お孫さんも連れてこられ、一度で全ての手続きを終えようとするので、時間がかかることもある。

質問 3件の火葬があるとして、3件全てこの斎場で通夜式、葬儀を行いたいとなるのではと、お考えか。

町長 いいえ。私自身の認識では、斎場での葬儀について、そういった形のお話は、伺っていない。
質問 核家族化も進み、葬儀のおりには、なかなか思うようにいかないのが現実だ。

家に棺を運び、遠方より兄弟、従兄が来てくれても寝るところもない、そういったことも理解していただき再考を。



町長 菩提寺といえますか、お寺でも出来るかと思つし、例えば、出来るかどうかは別にしても、地区の集会場でも、可能性はあるのではと考える。
質問 お寺との答弁だが、棺を誰がお寺まで運び、その棺を誰が、斎場まで運ぶのか。

町長 民間でお願いできるところは民間で、行政でやるべきことは行政で役割分担ができればと考えている。
質問 この斎場の運営は、ほぼ民間委託と同じでしょう。
契約なのか、臨時職員なのかは知らないが、答弁の趣旨が意味不明。
斎場内に無理なら、駐車場にプレハブでも建てればいい。
それが、住民サービスというものだ。
町長 一度、検討、協議をしてみる。

一般質問

質問 小学校は統合すべきでは？

答弁 統合は考えていない。



谷口 徹 議員

小学校の統合

質問 近年の我が町の出生数の推移を見ると約40人〜50人である。

この数の持つ怖さは、松原・和田地区での極端な出生数・男女別のばらつきである。

将来この子たちが小学校に入学するとき、非常に歪んだクラス編成になると危惧する。

我が町の小学校教育を考えたとき、小学校は統合すべきでは。

町長 現状では、町内2小学校の統合は考えていない。

教育長

2校合わせて325名が在籍している現状では、2小学校の統合は考えていない。

質問 現在2校合わせて325名、危機的な状況だと思つが。

例えば1学年当たり何人なら統合を考へるか。

教育長 何人という数字はない。

日高地方ではまだまだ小さい学校がある。

町長 複式学級になれば考へる。

質問 町長には少子化への危機感が感じられない。

町長 議員の提案、提言聞きながら、危機感を持つてやっていきたい。

新校舎建設と防災

質問 私が考へる小学校統合は、松洋中北側に建設することを提案したい。

その校舎は、教育環境の充実はもとより地震・津波に対応できる施設に設計し、多くの町民を収

容できる避難所あるいは福祉避難所としての施設にする。

次に、校舎建設費は既存の両校を取り壊し、更地で売却し、その資金を活用することを提案したい。

5億から6億円以上の売却が見込め、それ国からの補助金が2分の1、県からの補助金も見込める中で、町の出資は相当抑制できる。

我が町の防災拠点としての機能もあわせ持つ新校舎建設はぜひ推進すべきでは。

町長 新校舎を考へるなら、防災及び福祉の視点から検討すべきだ。

また、情報通信や備蓄倉庫など、設備の向上も考慮の上、避難所となる学校施設の安全性や機能、運営方法、教育活動の早期再開を踏まえ、整備することが重要だ。

新校舎建設？



「芝浦工業大学中学高等学校（東京都）のキャンパスイメージ図」より

小学校統合と人口維持

質問 両校の跡地を宅地限定で売却した場合、両方合わせて60軒、100人から150人程度の人口増が見込める。町長の腹一つだ。

研究だけでも取り組んでみては。

町長 教育委員会とも一度研究したい。



質問
西川水系の整備完成はいつ頃か。

答弁 今後、おおむね20年と
なっているが...



碓井 啓介 議員

和田不毛

質問 内水問題は、西川水系整備計画でというのは承知しているが、県道御坊由良線と国道との交差点改修や、和田川沿いの町道のかさ上げなど、県道の重要性が増してきていると思う。

日高川水系整備計画の中で西川整備の完成はいつ頃になるか。

また県道のかさ上げは考えられないのか。

町長 日高川水系整備計画は今後20年となっている。

全体事業費も大きくなると思われ、予算の動向で事業期間が左右される



▲かさ上げされた和田川護岸

と思うが、少しでも早く完成出来るよう努力したい。

内水問題は西川の整備で軽減出来るが、解消につながる方策を県と協議していきたい。

また知事も「西川の事は良く分かっている」と言ってくれている。

かさ上げに関しては、かさ上げをする事によって派生するであろう事象を考慮し、いま一度県に話していきたい。

地方創生

質問 来年はクヌッセン機関長殉難60周年、国においても大政奉還から150年、陸奥宗光公没後120年になる。

陸奥公は1844年和歌山市に生まれ、版籍奉還・廃藩置県などに大きな影響をあたえ、外務大臣として不平等条約の改定などに辣腕を振るい、カミノリ大臣とも呼ばれた。

外務省には陸奥公の功績を称え4箇所に像が建立されている。

この様な地元の偉人を訪ね、故郷に誇りや愛情を持つ子供達を育てるの



▲陸奥宗光公像

も、地方創生の一環だと思いが。

平成28年度、全国で92校が訪れている中、和歌山からは2団体だけだ。

町として、中学校の修学旅行で外務省見学を選択出来るように、学校にお願い出来ないか。

町長 子供達の教育には有効で効果的だと思う。

修学旅行の訪問先は学校の方針だが、選択肢の一つとして検討することは、教育委員会とも協議していく必要がある。

質問 教育長の考えは。

教育長 町長の考えとほとんど変わらない。

場所の紹介や推薦をすることはやぶさかではない。

一般質問

質問
避難困難地域解消??

答弁 完全とはいえない。
今後の計画を進める。



谷 重幸 議員

松原高台整備

質問 松原高台の完成で「避難困難地域解消」とは、当地域に暮らす方々の避難を、現実的に考えた時には乱暴に聞こえるが。

町長 完全な避難困難地域解消とは言えない。今後の計画を進める。

質問 避難困難地域であること、松原高台整備が3分の2の国庫補助事業として認可された関係性は。

防災企画課長 避難困難地域の指定が、計画を作る上で、3分の2の補助事業の対象になった一つの要因である。



▲避難困難地域解消?

質問 指定された当時の住民の心境や、高台完成で解消となる複雑さを考えると、あまりに行政的な言葉である側面が強い。もっと、慎重に扱われるべきだ。

町長 当地域の防災を考える時には、ことある事に使っている言葉であるが、今後とも、住民の気持ちに沿う形で取り組んでいきたい。

質問 今後の予定は。

町長 平成29年度に、浜ノ瀬・田井畑の津波避難

施設の調査、実施設計を行う。
他の地区に関しても、地域防災計画に基づき順次実施していく。

浜ノ瀬地先海岸侵食・高波対策

質問 この問題を進める上で、間もなく具体的な対策が示されるとのことであるが、今後のスケジュールは。



▲対策が待たれる侵食現場

町長 海岸管理者である和歌山県より、現在、その対策の選定に関しては、最終調整段階にあると聞いており、1月中には当町に対し、説明があるものと考えている。

質問 漁業や第2期計画、区、関係市、関係団体等、あらゆる場面での調整はどのように進められるのか。

町長 日高港である関連性から、その調整事項は大きく分けるものであり、美浜町としては、地元自治会、漁業、水産関係等、町として十分検討し、解決していかなければならない。

一般質問

質問 認知症対策の今後の取り組みは？

答弁 ケアパスの作成、初期集中支援チームを設置予定



龍神 初美 議員

質問 来年度に向けて町版認知症ケアパスを作成しているが、どのような方法で作成しているのか。

町長 美浜町や近隣の社会資源を把握し、地域包括支援センター職員で検討し作成している。

質問 ケアパスの周知をどのようにしているのか。

福祉保険課長 民生委員や老人クラブを中心に周知を検討中だ。

質問 平成30年度より認知症初期集中支援チームの設置を義務付けられているが、それはどのようなものか。

町長 複数の専門職が家族の訴え等により、認知症患者や家族を訪問して

情報収集をし、家族の初期自立支援をサポートするもの。

平成29年度に設置予定である。

質問 認知症サポーター養成講座を現在出前講座のかたちで開催しているが、積極的に開催をしていく考えはあるのか。

町長 本年度、美浜町キャラバンメイト連絡会を立ち上げた。

今後は会の中で普及活動を検討していく。



◀認知症予防サークル

町内の文化財を 地方創生に

質問 史跡看板や石碑などで残っていない歴史、文化を多くの人々に知ってもらい、美浜町の魅力を再発見してもらうことは、地方創生に繋がると思う。

新たに史跡看板の作成を考えてみてはどうか。

教育長 町内の歴史、文化は町の特徴と言えるものの。

是非とも後世に伝えていかねばならないものだと認識している。

町長 歴史、文化を知ることが大事だと思う。

設置場所の問題などいろいろ課題がある。

一度、美浜町文化財保護審議会にこちらから投げかけたい。

質問 このほど178年ぶりに修復された御崎神社の社叢扁額だが、美浜町の宝と言ってよいほど文化価値も高く、貴重な



◀御崎神社の社叢扁額

文化財産だと聞いた。

町指定文化財に考えてはどうか。

教育長 指定については、審議委員の審議によって決まるもので、こちらから提起することは十分可能である。

一般質問

質問

町民体育祭の復活はないのか？

答弁 今のところは考えていない



北村 龍二 議員

美浜町体育祭の復活

質問 人集めは大変だが、もう一度検討する余地はないのか。

町長 現状では価値観の多様性が進んでいるのと、日程調整等の運営上困難である。

質問 美浜町の地域の活性化、地域住民の体力向上、住民同志の一体感、昔を思い出し種目の変更を時代に合わせてやらないのか。
町長 今すぐには返答出来ない。

町有財産の売却

質問 3月議会、9月議会と普通財産を早く売却してはどうか？と質問しているが、まだ前に進んでいないのはなぜか。
町長 活用方法が見出だせず、まだ出来ていない。

ふるさと納税

質問 近隣市町は、目覚ましく取り組みが進んで売上が上がっているが、わが町はまだか。
町長 まだ始まったばかりだ。

売上は、10月と11月合わせて楽天市場7件7万円だ。

質問 もっと返礼品のラインナップを増やせられないのか。
町長 なかなか返礼品が集まらないのが現状だ。

アンテナショップ M-HAMA

質問 好調だと思うが、将来的な戦略を具体的に。
町長 商品の品揃えを豊富にしたり、照明や商品棚の改装を進めていく。

質問 地域おこし協力隊が店員をやると言っているが、人件費やコスト面を考えると地元の住民さんや、接遇の勉強にもなるので職員がいいのでは。
町長 まだはっきり決まっていないので、返答出来ない。



▲アンテナショップ 営業中

一般質問

質問 介護保険はどうなるの

答弁 現行どおりの実施を予定



中西 満寿美 議員

質問 要支援1・2が、4月より保険からはずされ総合事業に移行するが、

現在のサービス、利用料金が適用されるのか。

町長 訪問介護、通所介護は現行どおりを予定している。

質問 総合事業費が、国の制定した上限を超えた場合はどうするのか。

福祉保険課長 平成30～32年度第7期の期間中は上回らないと見込んでいる。

質問 万が一、上回った場合はどうするのか。

福祉保険課長 国と協議したい。

質問 必要な人が必要なときに使える介護保険制度であるために、町村会を通じてしっかりと国に要望してほしい。

高齢者が安心して暮らせる町に

質問 高齢者の生活実態を把握するため、どんな方法を考えているか。

福祉保険課長 平成29年度第7期介護保険事業計画策定の際、アンケート調査などで分析していく。

質問 「いきいき百歳体操」の取り組みをどのようにして全町に広げているのか。

福祉保険課長 体操の効果を実感してもらいながら、老人クラブ役員会や、いきいきサロン等を通して啓発活動に取り組む。

質問 シルバー人材センターの活性化のため、法人化は考えないか。

福祉保険課長 国と協議したい。

福祉保険課長 社協から独立させるためには、事務所、経費等多くの問題がある。

まず会員増について社協と協議をしよう。

質問 高齢者の知識や技を活かし、味噌や漬物等の加工食品を作り、アンテナショップで販売してはどうか。

町長 加工食品の製造、販売については、保健所の許可が必要になる。



▶百歳体操（浜ノ瀬）



◀百歳体操（田井畑）

入学準備金の3月支給を

質問 印南町では、3月支給を決めたが本町でもできないのか。

教育長 新年度からの在籍が確定しない3月段階での支給は考えていない。

質問 3月支給の自治体が広がっているのだから、その問題をクリアする方法があるのではないか。

教育長 転校した場合等、種々の難しい問題が考えられる。

一般質問

質問

町政懇談会「開催する方向で」と言ったのに？

答弁 みなさんとコミュニケーションは取れている。



田淵 勝平 議員

質問 町長は2期目に入っ
て町政懇談会を開催して
いない。

議会報告会で「なぜ無
くなったのか？」という
質問があり、私は6月に
一般質問をした。

町長は「今後は開催す
る方向で」とのことなの
で、「議会だより」に載
せた。

11月の議会報告会で
「議会だより」に書かれて
いるが、開かれないのは
どういうことか」との質
問があった。

町長、町政懇談会はど
うするのか。
町長 検討したが、私は
各種の会合等に参加して、
多くの方と接している。



町政懇談会を開催しな
くても住民のみなさんと
コミュニケーションは取
れている。

行政改革・行政評価の
結果は？

質問 近年、自治体の行
政評価能力が問われる時
代になってきた。

第6次美浜町行政改革
実施計画（平成25～27年
度）の結果をどのように
評価しているか。

町長 実施できなかった
もの、成果が上がらな
かったもの、成果の出た
ものがあった。

「可もなく不可もな
く」といったところだ。

質問 行政評価という視
点から見れば「評価」に
なっていない。

責めるのではない。一
つ一つ「評価」できてい
るかを聞いている。

町長 十分とはいえない
が、行政改革懇談会の中
で提示した。

質問 事務事業評価に
「PDCA（計画、実施、
検証、見直し）サイクル
を定着させ、事務事業を
一定の基準により評価し、
見直し、簡素で効率的な
行財政運営を実施する」
とある。

我が町のシステムは機
能しているのか。

町長 計画、実施はある
程度できたが、検証、計
画の修正については出来
ていない部分があった。

質問 ポイントは「課題
設定」だ。

課題が不明瞭だと、政
策・計画が思いつきにな
り、分析、計画、戦略が
あやふやになり、結果、
アウトカムが不明瞭にな
る。

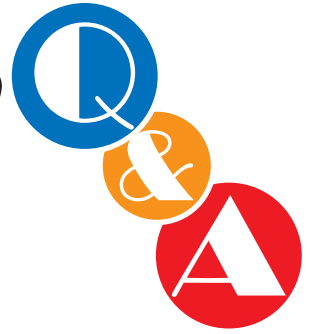
防災企画課長 正直、チェ
ックは難しいと感じた。
次の7次計画では、よ
り具体的なアウトカム指
数に修正した。

第6次美浜町行政改革 実施計画 (H25~27)

項目	内容	進捗状況	備考
1	事務事業評価の導入	完了	
2	PDCAサイクルの定着	進行中	
3	事務事業の見直し	完了	
4	簡素で効率的な行財政運営の実現	進行中	
5	システムの見直し	完了	
6	課題設定	完了	

▲HPに掲載されている行政改革の結果

ありがとうございました!!



損害賠償

鉄錆が車上に落下

Q 防災無線スピーカーの支柱である、パンザマスト（鋼板組立柱）は町内に何ヶ所か。点検は。

A 32ヶ所、平成26年に点検、順次整備もしている。

Q 通学路近くでもあり、嚴重に点検を。
A 嚴重に努める。



松原高台工事請負契約の変更

5500万円が2,500万円に

Q 請負契約の変更、詳しく説明を。

A 防護柵に440万円。

伐採除根が、445mの予定が3,000mになり、550万円が、2,500万円になった。

Q 根の部分はわかりにくい、445mが3,000mとは違いすぎる。

A 雑木の本数がわかっていたので森林組合に見積もりを依頼。

量の算出は通常、森林組合にお願いしている。その数字を採用したが、工事変更の範疇（はんごう）とどうしている。

Q 副町長は想定範囲内と考えるのか。

A 確かに予想は難しい。元々あったものなので清算するのが適切と考える。

Q 先に新聞社に詳細を伝えているのは議会軽視ではないか。

防塵ネットなど、当初より契約に入れていないのか。

A 決して議会軽視ではない。

防護柵は契約には入れていなかった。

近隣から、ほり等の問題が発生したので設置した。

Q 変更は本議会ではなく、前もって説明できたのではないか。

A 7月末には把握していた。丁寧な対応が欠けていたかと思う。



△着工中 (H28.12.19)

△着工前 (H28.6.9)

こんな質問が

Q 契約変更の時期だが、終わってから変更は理解しにくい。

A 予測がつかないものには、確定した段階で変更することは土木にはある。

Q 数量が増えるとなった時点で、契約変更の考えはなかったのか。

A 増大する認識はあったが、変更のタイミングは終わってからするつもりだった。

Q 9月議会で報告しておくべきだったのでは。

A 防護柵は苦情が出てからではなく、予想がつくこと。

苦情が出ないようにしてほしい。

A 必要ないと判断したが、認識を改めたい。

Q 庁舎増築を参考に情報の共有を考えなかったのか。

A 同じ時期だったので、できなかった。

Q 参考に庁舎北側の面積で、どれぐらいの量か。
4299㎡。

Q 町長、素直に謝っては。
A 配慮が足りなかった。お詫びする。

浄化槽設置補助金

Q 浄化槽の減額の理由は。
A 5基と決めていたが

Q 人槽の違いで減額がでた。
A 10月19日の回覧を見て、浄化槽の申請に来た住民に「予算が無い」との回答でよいのか。

A 回覧は県の下水道課が配布したもので、補助の期間が5〜8月になっていた。

混乱を招いたことについては配慮にかけていた。

Q 「役場などに相談」と記載されているところが問題だ。
A 下水道のPRになると思った。軽率だった。

吉原上田井線

Q 吉原上田井線だが水道をひく予定はないか。

A 予定はない。
Q 将来を見越して、ひいておく方が安くつくのでは。
A 水道は、受益者がないので避けたい。
下水道は、今は考えられない。

避難ビルにキーボックス設置

Q 感震キーボックスの95万円は高いように思うが、内容は。

A 和歌山病院に3カ所設置。293,000円×3、看板設置7万円です。95万円になる。

吉原運動公園

Q 吉原運動公園の遊具を、直す予定はないのか。
A 地方創生の絡みもある。様子を見ている。
Q 小さなものは直したら使えると思うが。
A 滑り台の屋根は高所なので、お金がかかるため見合わせている。



▲使用禁止中の遊具

平成28年第2回

議会報告会開催



11月10日（木）午後7時から畜産センターと田井畑集会場の2会場において開催しました。

畜産センターに12名、田井畑集会場に10名ご来場いただきました。



畜産センター

出席議員

繁田拓治・北村龍二・高野 正
谷口 徹・中西満寿美



田井畑集会場

出席議員

鈴川基次・碓井啓介・龍神初美
谷 重幸・田淵勝平

あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想など、何でも結構です。
あなたの声を議会事務局までお寄せください。

《連絡先》

美浜町議会 議会事務局
TEL 23-5544 (FAX兼用)
mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp
URL <http://www.town.mihama.wakayama.jp/bunya/mihamachogikai/>



議会中継についての
お知らせ
本庁舎1階ロビー
と中央公民館におい
て、議会中継が視聴
できます。
ぜひ、ご覧ください。